



島 貞一郎
(大河・生々・みどりの会連合)

イオン出店問題

イオン側に対する姿勢

質 イオン出店は、住民投票条例制定請求などを通じ、市民の考えを二分した問題である。出店方針は変わらずということだが、手続が進まない中、市長は何か動きがあるまで待つのか。

答 イオンの開発担当者より出店の方針について変わりなく、出店準備を進めている、という回答があることから、出店準備が進められているものと考えている。現時点ではこちらからイオンに働きかけをする考えはない。

人口減少について 目標数の設定は

質 人口減少は、多岐にわたる問題解決が必要であり、地域の活性化の根幹の問題でもある。総合計画においては、目標数の設定は明記されていないが、設定する考えはどうか。

答 総合計画では、人口減少の中、適正な将来の事業量などを考えた場合、合理的な人口目標数の設定は困難である。具体的な人口を目標指標としないまでもさまざまな分野における目指す姿や状態、目標指標を設定し達成することにより、一人でも人口がふえることを目指しており、改めて将来目標人口を設定することは考えていない。

その他の質問事項

- ・イオン出店問題
- ・中心市街地活性化推進協議会への説明



菊地 時子
(日本共産党)

国民健康保険事業

質 21年度からの国保税大幅引き上げは、さらなる税滞納者と医者にかかれぬ人を生み出すことになる。先に増税ありきではなく、命と健康を守る視点での十分な議論と情報提供を。

答 税率の改定に当たっては、地域協議会等の意見を伺ったり、国保運営協議会で審議していただき、その時点での実績等をもとに試算した結果を十分議論して意見を伺いたい。市民周知のため、広報やのしろの国保、保険証郵送時に同封するチラシ等、機会あるごとに情報を提供して理解を得るよう努力したい。

留守家庭児童会

質 親の就労などで、放課後の子供の保護が難しいため、児童の適切な保護、安全の確保のため設けられているが、待機児童などの解消に向けて整備、拡充の考えはないか。

答 国の放課後児童クラブガイドラインは、児童数の規模はおおむね40人とすることが望ましいとし、情緒面への配慮や安全性の確保の観点から、大規模なクラブは分割等により適正な人数規模へ移行する必要性を示している。市としてもその方針に沿った運営ができるよう、待機児童の解消とあわせて検討していきたい。

その他の質問事項

- ・老人福祉、介護保険事業
- ・雇用促進住宅



原田 悦子
(よねしろ会)

公文書管理

質 能代産廃処理センター等の一般廃棄物処理業許可関係に一部公文書の不存在がある。管理に重大な瑕疵があったのではないか。

答 旧市町が作成した文書は、適正な文書の保存管理に努めており、すべて新市へ引き継ぎ、書庫等にて保存している。一般廃棄物処理業許可関係に見る一部文書の不存在については、再度確認したが、書類はなかった。これについては、文書の存在自体を含め状況が不明であるため、ご理解いただきたい。

能代商工会議所補助金不正受給問題

質 事業及び予算未執行でありながら、補助金の不正受給が常態化していた目的と、市のチェック体制に問題はなかったか。再発防止策は何か。

答 不正受給の目的の解明は、関係者の証言に食い違いがあり、市の権限の中では困難である。市のチェック体制は事業実施の確認や会計書類の確認事務を行っていたが不十分な部分があった。再発防止策として補助金等の交付に関する規則を改正している。今後は補助金交付処理フローに基づきチェックを行うが、マニュアル等の整備を検討したい。

その他の質問事項

- ・廃食用油資源化
- ・財産区管理会
- ・能代産業廃棄物処理センター